◇◇課題共有型地域円卓会議◇◇

テーマ

『協働のまち』って本当にできるの?

-役に立つ『草津市協働のまちづくり推進計画』の策定を目指して-

目的

協働のまちづくり推進計画のコンセプトを固め、実行性のあるものにするため、様々な方の知恵と声を聞く。

【司会】 土山 希美枝 (草津市協働のまちづくり・市民参加推進評価委員会副委員長、

龍谷大学政策学部教授)

【記録者】 塩見 牧子(龍谷大学犯罪学研究センター嘱託研究員)

【論点提供者】 宮下 千代美 (草津市協働のまちづくり・市民参加推進評価委員会委員) 長 源一 (草津市まちづくり協働部長)

会議の流れ (2時間25分)

- ① 論点提供(15分)
 - ・協働のまちづくりの必要性
 - なぜ協働は進まないのか

暮らしやすいまちづくりのため、様々な施策を推進しているが、成果が見えてこない。 →知恵・意見を聞きたい

② センターメンバーによる議論(50分)

【データ、事例、情報】それぞれの主体における協働の取組と、市に対する課題

	属性	名前
1	まちづくり協議会	花澤 仁左エ門 (志津南学区まちづくり協議会会長)
2	市民公益活動団体	阿部 圭宏 (草津市協働コーディネーター)
3	中間支援組織	茶木 修一 (草津市コミュニティ事業団)
4	先駆的自治体	山口 美知子 (公益財団法人東近江三方よし基金)
5	メディア	塚本 京平 (びわ湖放送株式会社)
6	先駆的地域代表者	三木 俊和 (伏見いきいき市民活動センター長)

③ 会場全体で議論【3人1組で話します】(30分)

センターメンバーによる議論で印象に残ったこと 協働を進めるうえで大切なこと



グループで簡単に議論内容をまとめる

- ④ センターメンバーによる議論(40分)☆どのようにして手を取り合うべきか☆お互いの立場を尊重し、支え合い方を考える
- (5) 記録者による会議全体の振り返り(10分)





協働のまち』って本当にできるの?

~役に立つ『草津市協働のまちづくり推進計画』 の策定を目指して~

託児制度

手話通訳

英語通訳

無料ですのでお気軽にご利用ください!

 $\mathbf{3}(\mathbf{\pm})14:00\sim16:30$

場所:草津市役所2階特大会議室

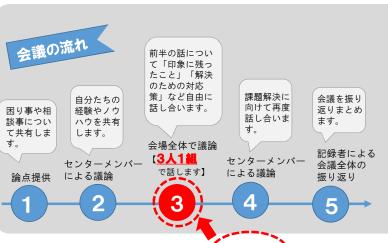
地域円卓会議とは...

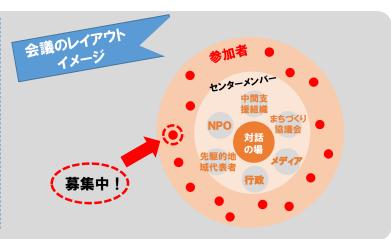
地域で起こる様々な困り事に気づき、みんなで気軽 に話し合いながら、その解決策を考える会議です。

この会議では、会場の一般参加者も、一緒に話をしていただき ます。皆様のまちづくりへの思いを聞かせてください。誰かの まちづくりへの思いを聞いてみませんか?

参加者を募集しています!!

下記まちづくり協働課へ事前申込をお願いします。 円卓会議の参加とともに、託児制度・手話通訳・ 英語通訳の申込〆切は6月14日となっています ので、お早めにお申し込みください!





ご近所ご友人様と一緒に、ご参加ください! 草津市で生活する中で、何となく感じる困り 事を、気軽に話し合って、どうすればもっと 住み良いまちになるのか、みんなで話してみ ましょう!(^^)/

申込・お問い合わせ先(まちづくり協働課)

電話

077-561-2337

FAX **Email**

077-561-2482 machi@city.kusatsu.lg.jp

お申し込みの際は、「お名前」「ご連絡先」をお伝えください!

市ホームページは こちらから↓



|主催| 草津市まちづくり協働課

|共催| 草津市協働のまちづくり・市民参加推進評価委員会